

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会
倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664
fax63-7544

総会成立 議案全て承認!

日頃から、棚底地区振興会活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、本年度の総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためハガキによる書面議決とし、4月21日付けで役員や部会構成員に総会資料を送付、個別に議案の審議をお願いしていたところです。

- 1 提出者 会員71人中61人
- 2 議事 第1号議案、第5号議案 承認60、不承認0、不明1結果
- 3 結果 すべての議案について、規約13条3項により過半数の承認をもって可決されました。
- 4 意見等 「ふるさとまつり」のバザー（がね揚げ）の販売について 要望1件

新役員紹介

会長	稲津千明 様
副会長	稲田 哲 様
副会長	田中隆光 様
事務局長	山下 誠 様
監事	木村匠進 様
監事	木崎眞美子 様



コロナウイルス感染拡大防止の影響で遅れていた書面総会も無事終了、会長、副会長の人事案件も原案どおり承認されました。写真は2期目を迎えた稲津会長

今年度も『棚底の資源を活かしたまちづくり』を皆さんと共に！
棚底地区振興会
会長 稲津千明

棚底地区振興会長を仰せつかって1期2年。皆様方のお力添えで、計画いたしました事業等充実した内容で取り進むことができました。これもひとえに皆様方のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、今年に入り、1月16日に新型コロナウイルスが発生し、県内では2月21日に感染者を初確認。天草市でも感染症拡大防止の観点から事業の中止等が余儀なくされました。また、振興会総会も今年度は、書面総会での運びとなりました。結果、返信ハガキにおいて全ての議案の承認を賜り、私自身力不足ではありますが2期目を担わせて頂くことになりました。

今年度も、棚底の資源を活かした魅力あるまちづくりを皆さんとともに創っていきたく願っています。どうか会員・役員の皆様には、全ての面におきまして、ご協力ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルスの一日も早い終息、日常生活の平常化、学校の再開、更には今後計画いたしましたおります行事等が実施できるよう願っております。

施設利用再開のお知らせ

4月15日からコミュニティセンターの施設利用休止を余儀なくされていましたが、「緊急事態宣言」の解除を受け、**5月25日(月)から段階的に再開**します。詳しくはコミセンに確認ください。なお、施設ご利用の際は、感染拡大防止策として「**感染防止対策チェックリスト**」に記載の対策等を遵守のうえ、万が一に備え、利用者の連絡先を「**利用者名簿**」に記入、施設管理者まで提出して頂きますのでご注意ください。

感染症拡大防止策

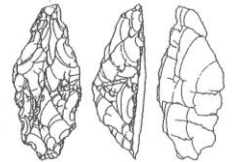
1. 密閉、密集、密接を避ける
2. マスクの着用
3. 手指の消毒、手洗いの励行
4. 大声での会話厳禁

棚底のちょっとした話 ⑨

三万年前の棚底 (旧石器時代)

今回はいきなり時代が遡って石器時代の話です。人類がうごめき始めた、いわゆる原始の時代は石器時代と呼ばれています。縄文土器が作られ始めた約一万年前以前の時代を日本では旧石器時代として区分されています。この時代が確認されることは、その土地での人類の生活の始期を示すもので、古く見せる意図から過去に旧石器捏造事件があったことは記憶に新しいところです。

棚底では、この旧石器時代に相当する遺物が三点発見されています。一つは、三稜尖頭器と呼ばれる穂先状の石器で、素材はチャートと呼ばれる堆積岩です。国道改良時に上揚の交差点で発見したものです。一つは、細石核と呼ばれるもので、元熊大の甲元先生との踏査の折り、下塔尾での発見でした。素材は黒曜石。三つ目は小島の圃場整備時に発見した尖頭器で、元宮田小の平岡先生との踏査の折



三稜尖頭器の実測図



チャート製三稜尖頭器
(長さ5.6cm、上揚出土)

りでした。素材はサヌカイト(安山岩)です。三つとも天草では産出しない岩石です(チャートは樋島に一部あります)。

以上の三点は、約二〜三万年前の旧石器時代の遺物として専門家の鑑定がなされています。これにより棚底には縄文時代に先立つ数万年前から人々が生活していたことが分かります。実は、旧石器時代の痕跡は天草でも多くはありませぬ。本渡に三ヶ所、牛深に一ヶ所、上島では棚底のみです。いずれも遺跡というより、遺物が採集されているに過ぎないものですが、棚底の地は、はるか昔から人が住み易かった土地柄といえるでしょう。

縄文時代になると、石斧のように磨く技術、弓矢の発明、土器の制作が可能になり、天草でも一躍遺跡が多くなります。次回は縄文時代に触れてみます。

三区 歳川 喜三生

棚底城通信第48号



【棚底城跡】

～天草市の城跡 I～

出前講座に伺うと、「戦国時代の城は天草にそもそものくらいあるの?」とよく聞かれます。天草諸島には約60の城跡がありますが、今号では棚底にもゆかりの深い城として、栖本町にある栖本城跡をご紹介します。

栖本城は棚底城を舞台に戦いを繰り上げた栖本氏の本城(拠点)で、昭和51年1月10日に市指定史跡になりました。栖本城で戦いが行われたかは定かではありませんが、長崎にいた有馬氏や大村氏が着陣した八代日記に記録されています。天草島内の争いに周辺の有力な豪族が介入している状況が良く分かります。それだけ天草という地域が周辺の人々から見て重要な場所だったということが推定でき、その内の一つに棚底を巡る棚底抗争があることは面白いと思いませんか?

自粛ムードが続きますが、せつかくお家にいるのでこの機会にぜひ歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

(天草市文化課 宮崎)

今月の人口

高齢化率
48.83%

人口動静

	世帯数		人口	
	3月末	4月末	3月末	4月末
浦	279	280(+1)	649	649(0)
棚底	486	486(0)	1,084	1,087(+3)
宮田	445	447(+2)	958	967(+9)
合計	1,210	1,213(+3)	2,691	2,703(+12)

主な行事予定

6月7日(日)一日一汗運動

各地区区長さんの指示に従って地区内のごみ拾い清掃や草刈作業などに取り組んで、回収したごみは倉岳支所の決められた場所に搬入してください。

(予定のため変更になる場合あり)